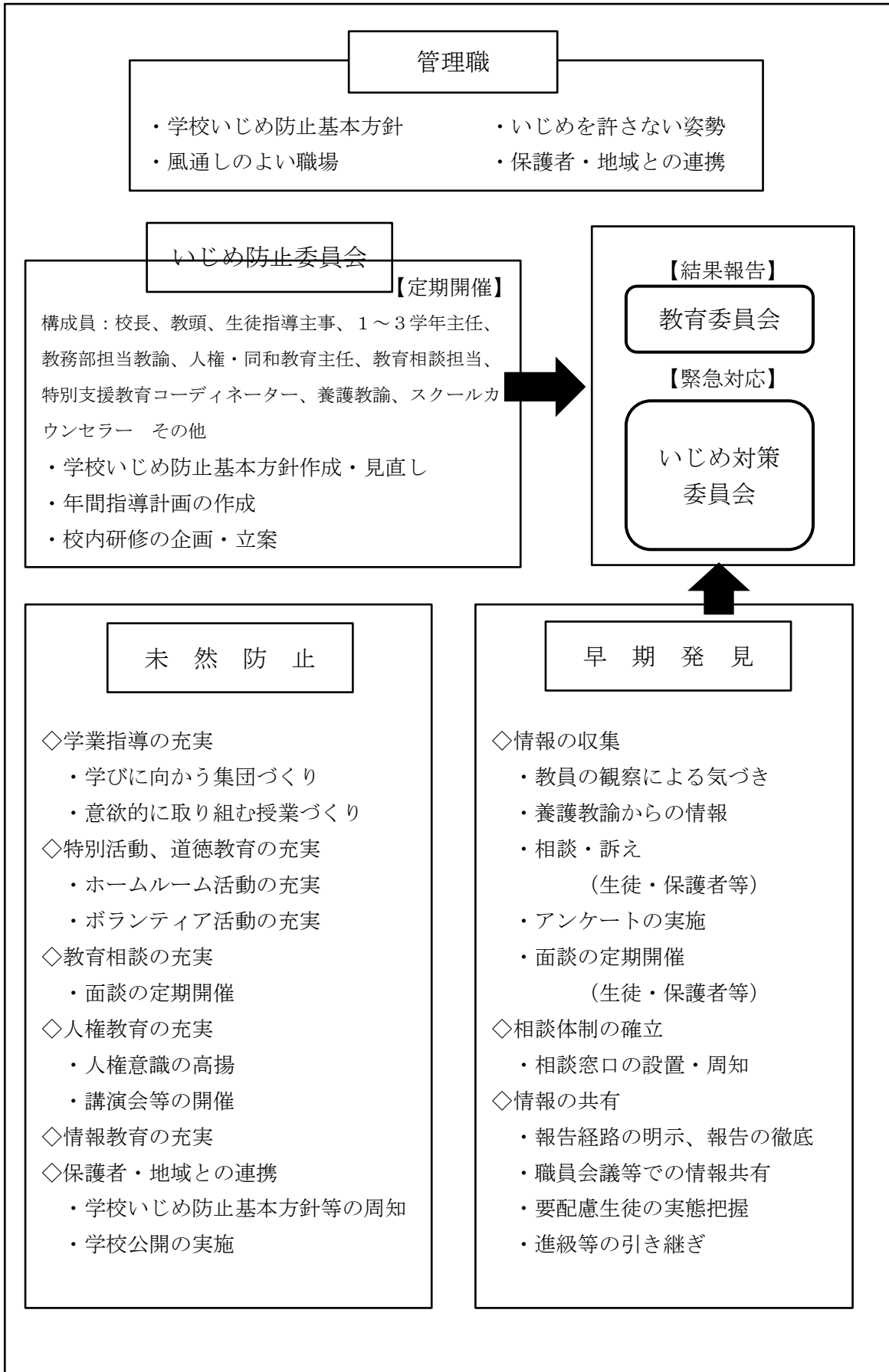


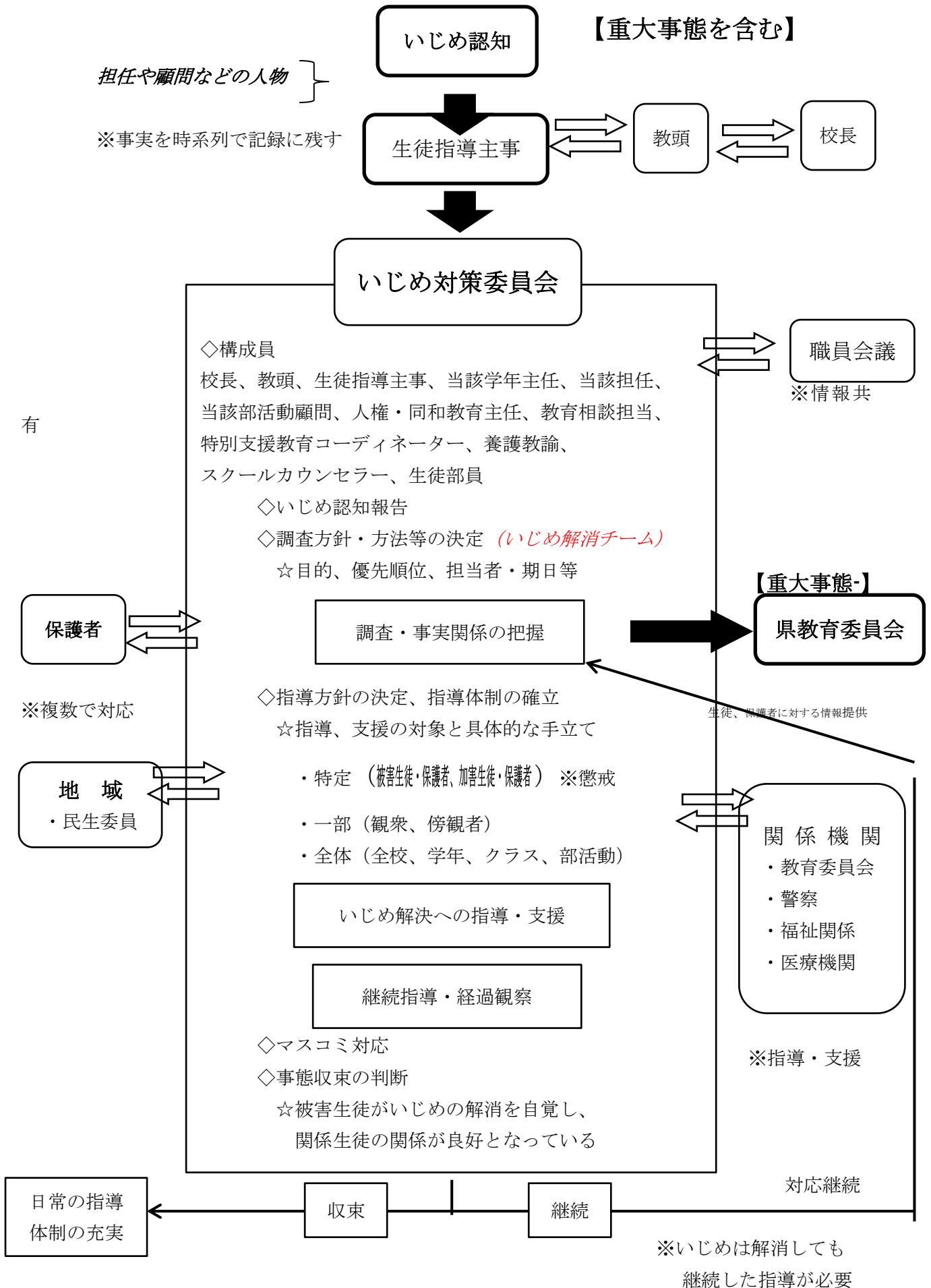
【別紙1】

日常の指導体制（未然防止・早期発見）



【別紙2】

緊急時の組織的対応（いじめへの対応）



【別紙3】

1 いじめられている生徒のサイン

いじめられている生徒は自分から言い出せないことが多い。多くの教員の目で多く場面で生徒を観察し、小さなサインを見逃さないことが大切である。

場 面	サ イ ン
登校時 朝の SHR	遅刻・欠席が増える。その理由を明確に言わない。 教員と視線が合わず、うつむいている。 提出物を忘れてたり、期限に遅れる。 担任が教室に入室後、遅れて入室してくる。
授業中	保健室・トイレに行くようになる。 教材の等の忘れ物が目立つ。 机周りが散乱している。 決められた座席と異なる席に着いている。 教科書・ノートに汚れがある。 突然個人名が出される。
休み時間等	弁当にいたずらをされる。 昼食を教室の自分の席で食べない。 用のない場所にいることが多い。 ふざけ合っているが表情がさえない。 衣服が汚れていたりしている。 一人で清掃している。
放課後等	慌てて下校する。または、用もないのに学校に残っている。 持ち物がなくなったり、持ち物にいたずらされる。

2 いじめている生徒のサイン

いじめている生徒がいることに気が付いたら、積極的に生徒の中に入り、コミュニケーションを増やし、状況を把握する。

サ イ ン
教室等で仲間同士で集まり、ひそひそ話をしている。 ある生徒にだけ、周囲が異常に気を遣っている。 教員が近づくと、不自然に分散したりする。 自己中心的な行動が目立ち、ボスの存在の生徒がいる。

【別紙4】

1 教室でのサイン

教室内がいじめの場所となることが多い。教員が教室にいる時間を増やしたり、休み時間に廊下を通る際に注意を払うなど、サインを見逃さないようにする。

サイン
嫌なあだ名が聞こえてくる。 席替えなどで近くの席になることを嫌がる。 何か起こると特定の生徒の名前が出る。 筆記用具等の貸し借りが多い。
壁紙にいたずら、落書きがある。 机や椅子、教材等が乱雑になっている。

2 部活動中のサイン

部室内や活動場所がいじめの場となることが多い。部活動中は、顧問が活動場所にて指導を行い、授業中や休み時間の部員の様子にも注意を払い、サインを見逃さないようにする。

サイン
一人で部活動の準備、片づけをしている。 部活動を休みがちになる。やめたいなどの訴えがある。 他の部員から強い口調で注意されたり必要以上に笑われる。 練習のふりをして、ボールを当てられたり、体当たりされたりしている。 理由のはっきりしないケガ、あざ、汚れがある。 ペアの練習で、いつも取り残される。 使い走りにされたりしている。 道具を隠される。

3 家庭でのサイン

家庭でも多くのサインを出している。生徒の動向を振り返り、確認することでサインを発見しやすい。以下のサインが見られたら、学校との連携が図れるよう保護者に伝える。

サイン
学校や友人のことを話さなくなる。 友人やクラスの不平・不満を口にするが多くなる。 朝、起きてなかったり、学校に行きたくないと言ったりする。 電話に出たがらなかったり、友人からの誘いを断ったりする。 SNS・メールをこそこそ見たり、電話におびえたりする。 不審な電話やSNS・メールがあったりする。 遊ぶ友達が急に変わる。 部屋に閉じこもったり、家から出なかったりする。
理由のはっきりしない衣服の汚れがある。理由のはっきりしない打撲や擦り傷がある。 登校時刻になると体調不良を訴える。食欲不振・不眠を訴える。
学習時間が減る。成績が下がる。
持ち物がなくなったり、壊されたり、落書きされたりする。自転車がよくパンクする。 家庭の品物、金銭がなくなる。大きな額の金銭を欲しがる。